



えんちょうだより

2024.4.1 西郡そよかぜこども園
園長 上田 愛



入園・進級おめでとうございます

園庭の桜のつぼみも膨らみはじめ、みんなの入園・進級をお祝っているかのようです。

令和6年度は0歳～5歳の41名のお友達が入園します。進級児も合わせて169名でスタートします！入園・進級当初は担任や保育室がかわり、疲れも出やすくなります。お子さんの様子を見ながら、無理なく園生活を過ごせるよう、丁寧にかかわり寄り添っていくことを大切にしたいと思っています。保護者の皆様と一緒に相談しあいながら進めていきたいと思っておりますので、どんな些細なことでもお知らせください。

また、こども園には様々な職種(保育教諭・看護師・栄養士・調理員・事務員等)総勢50名の職員が子供達の健やかな育ちに寄り添います。どうぞよろしくお願いたします。

(職員室前に職員紹介写真があります。)

園長の上田 愛です。西郡にきて5年目の春を迎えました。毎年毎年、園への好きの気持ちが増していきます。子供達の笑顔も先生達の笑顔も私の心の栄養になっているようで…幸せ〇〇〇なんです。どうも癒せることはできません(´艸`)

今年度も子供達の1番の理解者になれるように。愛いっぱい園になれるように。あたたかいそよかぜの中、子供達とともに育ちあえる職員集団をめざします。

至らない点も多々あるかとは思いますが、どうぞよろしくお願いたします。毎月“えんだより”の裏面でいろいろなことを発信していきます。ご一読いただけると嬉しいです



西郡そよかぜこども園の園目標

- 元気に遊ぶこども
 - ・主体的に遊びを楽しむだけでなく、健康・安全な生活に必要な習慣や態度を身につけ、元気に遊ぶ子どもを育む
- 自分で考え、行動できるこども
 - ・生活全般の中で、主体性・意欲・チャレンジする力を育む
- 思いやりを大切にすることも
 - ・他者への関心をもてるようにし、気持ちがふれあう体験の積み重ねを通して、思いやりの心を育む(人権教育やコミュニケーション力にもつながる)



四季の移り変わりを五感で感じながら、お花のジュース屋さんや虫探しなどを楽しみ、それぞれの“きづき”を大切にします

異年齢の交流を大切にし、優しくされる心地よさを味わったり、年下の子に優しく接したりしながら、育ちあいを育みます

鬼ごっこやドッチボールなどルールのある遊びを通して、悔しい気持ちや嬉しい気持ち、色々な気持ちを感じます



鉄棒・うんてい・滑り台・竹馬・三輪車など思いっきり遊んで体づくりをします

たくさんの絵本に出会います



花や虫、小さな生き物のお世話を通して、生命の尊さを学びます

近隣の小学校・中学校と交流を通して、優しくされる心地よさを味わい、コミュニケーション力を高めます

保健指導を通して自分の体のことを知り、体を守る方法を学びます

食育指導を通して、様々な食材に興味・関心をもちます

目の前には大きな公園があります

西郡そよかぜこども園では好きな遊びを通して、様々なことを学ぶ教育・保育施設です。上記のように園目標を掲げ、様々な経験や遊びを通して、お子様の健やかな成長を職員一同支えてまいります。

【職員は】一人ひとりの子供を丁寧に見取り、一人ひとりの成長に合わせて、環境構成や援助をしていきます

- ・安全・安心できる人的環境・物的環境を整えます
- ・子供達の「なんで？」や「やってみたい」を大切に日々の保育に努めてまいります
- ・子供達と共に育ちあい、学びあい、認め合います
- ・1日1日を大切に、毎日「楽しい～♡」をめざします
- ・職員同士連携を大切に「チーム西郡」で子供達の成長を見守ります
- ・保護者の皆様の子育ての悩みに寄り添います

子供達はあっという間に成長します。園と保護者の皆様と連携を取り合いながら成長を共に喜び合いたいと思っています。お気づきの点がございましたら、どうぞ職員室までお越しください。

